「みんなで良くなるPTA」令和4年度活動報告

【沢池 幼稚園】

どのような取り組みでしたか？
令和5年度より認定こども園へと移行するため、PTA規約の改正と活動内容の見直しを行なった。例年11月頃に新年度執行部役員の選出を行うため、それまでにPTA規約を改正することを目標にし、令和4年6月に認定こども園化に伴う準備委員会を発足させた。活動内容の見直しについては、様々な角度からの意見交換ができるよう、今年度役員だけでなく一般公募も行なってメンバーを募った。

困っていたことは？
認定こども園化されることにより、今までよりも就労している保護者が増えることが想定されるため、役員負担を軽減するために活動内容のマニュアル化やスリム化を図る必要があった。負担軽減のための活動内容の見直しにあたり、全保護者に対してPTA活動に対するアンケートを実施したところ、活動に協力的な返答が多くみられたため、これまでの良いところや地域との関わりを残しつつスリム化を図る必要があると感じており、その線引きが難しかった。

良くするための取組み工夫は？
委員会を5回開催して、これまでの活動の見直しを行いながらマニュアルを作成し、スリム化を図った。主な内容としては、各役職の役割の明確化、PTA主催の年間行事(鑑賞会や文化講習会、夏祭り等)の実施回数や内容について検討した。9月下旬には全保護者を対象に意見交流会と活動に対するアンケートを行なって、準備委員会でまとめた今後の活動内容についての意見を求めた。

どのような結果でしたか？
意見交流会やアンケートで得られた意見を踏まえ、11月上旬に臨時総会を開催してPTA規約を改正。その後、次年度以降の執行部が活動しやすいようマニュアル作成を行なった。また、アンケートや意見交流会を実施したことにより、PTA役員の経験がない保護者の方にも活動内容を知ってもらうことができ、PTA活動をより身近に感じてもらう良い機会となった。